

イデックスオイルレポート ~For a month~

株式会社 新出光

日付	補助金		変動幅		変動幅
8/1～8/5	28.2	出光興産	+11.0	ENEOS	+11.0
8/6～8/12	19.0		-9.5		-9.5
8/13～8/19	17.3		-2.0		-2.0
8/20～8/26	26.0		+9.0		+9.0
8/27～8/31	32.5		+6.5		+6.5

【単位:円/KL】

メニュー価格推移		0.5HPP	ENEOS LS船用燃料油基準価格
	2026年4-6月C重油決定価格	129,290	135,890 【129,290(メニュー)+ 6,600(プレミアム)】
	2026年7-9月C重油仮価格	118,880	124,080 【118,880(メニュー)+ 5,200(プレミアム)】
	2026年7-9月C重油決定価格		
	決定価格 前期比		

【単位:円/KL】

内航燃料油価格推移		適合C重油	A重油
	2026年4-6月決定価格	141,290	157,700
	2026年7-9月仮価格	129,480	
	2026年7-9月決定価格		
	決定価格 前期比		

<1ヶ月価格見通し> (単位:US/bbl)

	Brent	WTI
High	107	100
Average	93	88
Low	86	81

<3ヶ月価格見通し>

	Brent	WTI
High	110	102
Average	90	85
Low	82	78

CIF価格推移	年/月	9桁速報	原油CIF価格 円/kl	通関CIF ドル/bbl	為替レート 円/ドル	原油CIF価格 前月比
	26/7	9桁速報	116,380	114.35	161.80	-1,304
	26/8	最終予測	90,182	89.16	160.81	-26,198
	26/9	展望	93,593	94.17	158.00	3,411
	26/10	展望	93,558	93.35	156.00	-35

【9月 価格変動要因】

- 中東情勢と原油市場の急伸リスク
イラン情勢の不全による停戦の長期化とホルムズ海峡問題に伴い、Brent原油価格は91ドル台へ上昇しており、需要鈍化やテクニカルな下値切り上げを伴いつつ今後の価格上昇・リスク織り込みが進んでいます。
- 米インフレ・利上げ観測と欧州ガスの需給懸念
米国ではFRB議長の発言やAI投資に伴うインフレ圧力から利上げが意識され、雇用統計が今後の分水嶺となる一方、欧州では猛暑や物流停滞で天然ガス貯蔵率が例年より低く、今冬の急激な寒冷化による価格スパイクのリスクを抱えています。
- 中国の構造的な石油需要低下
不動産不況や投資不足、中東情勢による価格割高感が重なり、中国の第2・第3四半期の石油需要は前年同期比マイナス6%水準へ減少傾向にあり、世界的な原油供給障害のなかでも需要面での強い下押し要因となっています。